

八ヶ岳山麓の4人展

八ヶ岳南麓と西麓に住む作り手としての交流から始まり、山・川での遊び仲間として、また心の通う飲み友達として、年代を超えての長い付き合いの夫婦二組・四人の2回目の合同作品展を開きます。

ガラス・金属・織り・木などの様々な素材・分野で物作りを楽しむ心が皆様に伝わる展示会を目指しています。是非一度お立ち寄りください。

八ヶ岳手作り物語

金工と万華鏡の制作体験

10月25日（土）14：30～

万華鏡制作

¥1000 予約不要

30分～1時間程度

西湖いやしの里のツパイのお店
でも人気の制作体験

10月26日（日）14：30～

真鍮の小皿づくり

¥3000 予約制 先着5名

2時間程度

*詳しい内容は

斎藤美樹 instagramにて

(内容は変更する場合があります)



田村 拓童（木画）

tacdoh

森の生活に憧れ40年前から八ヶ岳山麓に道を拓き始め、手作りで小屋を作りながら家族で移り住む。初期には建物に使った残りの木板を使った絵画表現から始めたので木画と命名していた。その後、煉瓦・金属・石膏・壁土・布などの様々の素材も取り入れ、それぞれの質感を活かして絵画風に仕上げている。



田村 よもぎ（染織り）

tamura yomogi

太めの錦糸を経糸、緯糸、それぞれのデザインに縀をくくり、藍染を濃淡に染め分けて機にかけて織ったものです。

初めての試みで、試行錯誤しながらの作業でした。仕事としては面白く、これからもポチポチ進めて行くつもりです。



斎藤 美樹（金工）

saito miki

日常生活の中で使って楽しいながめているとホッとできるそんなモノを作りたいと思いながら制作しています。

八ヶ岳南麓に住み始めた1991年。当初から変わらず物作りしています。



斎藤 ゆう（ガラス）

saito yu

八ヶ岳を歩いていると、思いがけない出会いがたくさんあります。

苔に包まれ、命があふれる森。どこまでも澄みきった水。「ここから先は、私たちだけの場所だから、そっと見守ってね」—そんな声が聞こえてきそうな森の奥。そうした風景を心にとめながら、ガラスのカタチに映してみました。

それぞれの工房にギャラリーも構えています。

ツパイ工房

斎藤ゆう・斎藤美樹



こっとな村

田村拓童・田村よもぎ



津金学校 案内

